

大森東地区管内人口		
人口	男	10,278人
	女	9,232人
	計	19,510人
世帯数		10,847世帯

(令和6年6月1日現在)

おおむしがし 地域情報



手をつなぐ5自治会

- 大森東自治会 (平林 敏夫 会長)
- 大森東四丁目自治会 (伊藤 音嗣 会長)
- 川端自治会 (江藤 豊 会長)
- 大森南自治会 (平林 茂 会長)
- 森ヶ崎自治会 (野口 多加志 会長)

発行：地域力推進大森東地区委員会 編集：地域情報紙「いつつわ」編集委員会

【編集委員長】須山 芳明 (大森東四丁目自治会) 【副編集委員長】野村 勝恵 (大森東自治会) / 福本 享子 (川端自治会)
 【編集委員】田中 文雄 (大森東自治会) / 伊藤 音嗣 (大森東四丁目自治会) / 平林 典明 (川端自治会) / 野口 弘子 (大森南自治会) / 魚住 みさ子 (大森南自治会) / 江原 良子 (森ヶ崎自治会) / 安藤 澄枝 (森ヶ崎自治会) 【事務局】赤堀 匠 (大森東特別出張所)



川端自治会

会長就任のご挨拶

会長 江藤 豊

今期より平林盛久会長の後任として会長を務める事となりました。宜しくお願ひ申し上げます。

さて、私こと、このたび令和六年六月十二日付で、大森東地区自治会連合会会長に就任いたしました。自治会会長歴二年とはなほだ未熟ではございますが、選任されましたうえは連合会のため、微力ではありますが誠心誠意努めてまいります。

昨年五月に新型コロナウイルス感染症が五類に移行され四年ぶりに各地域の各種行事が少しずつ再開され、以前の姿に戻りつつあります。今後は、各種行事の活動をさらに活性化しコロナ禍以前の賑わいを取り戻す事が求められるかと思っておりますので、地域の皆様の一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



大森東地区自治会連合会 会長 野口 多加志

大森東地区自治会連合会 会長就任のご挨拶

向暑の候、皆様方におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は自治会活動にご理解・ご協力頂き厚く御礼申し上げます。



着任のご挨拶

大森第四小学校 校長 長町 正弘



はじめまして。私は四月一日付で本校第二十八代校長として着任しました長町です。区内で三校目の校長を務めさせていたくことになりました。こどもたちの朝の元気の良い挨拶が一日の活力源になっています。

これまで諸先輩方が築いてこられた歴史と伝統を踏まえ、今年度は開校百周年に向けた新たなスタートの年と位置付けたところです。皆様には引き続きの本校の教育活動へのご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



大森びと Vol.4

『二十年の区切りに思う事』

大森東自治会 小沢 由香さん

私が大森東に住み始めたのは結婚が切っ掛けでした。この五月で結婚二十周年となります。この二十一年で沢山の思い出ができました。慣れない家事に追われ、子供が二人生まれ、幼稚園、小学校、中学校、そしてこの春下の子が高校に入學しました。毎日が忙しく、そして楽しく、あつという間に二十年が過ぎてしまった気がします。

こうして子供の手が離れつつあり、最近では二十年の事を考えるようになりました。子育てで精一杯で自分の事は後回しでしたが、これから先の楽しみを模索中なのです。

小学校の図書ボランティアで出会った友達と一緒に、はねびよん健康ポイントのアプリを使ってウォーキングしてみたり、大森南図書館の布絵本のボランティアに参加してみたり。色々な方々に出会い、色々な体験をして、次の二十年も楽しく過ごしていけたらと思っています。

こども食堂 moi! が OPEN

大森第四小学校PTA二人によるこども食堂が開始になりました。年に数回キッチンカーによる配食、月に3、4回大森第四小学校で「朝ごはん」の提供を行います。こども食堂が学校内で定期的に「朝ごはん」を提供することは、大田区で初になります。



受賞おめでとうございます

令和5年度 大田区政功労者表彰 受賞者名簿
 名嘉 みど里 (大森東自治会)
 (敬称略)

私は平成二年より自治会に係わり始め、既に三十四年も過ぎ、光陰矢の如しを実感しています。

故平林美佐男会長の下では九年間防火防災を担当し、平林盛久会長の下では十六年間会計を担当してまいりました。これから副会長はじめ会員の皆様方の御支援・御協力を得て会長としての務めを果たしてまいる所存です。どうぞ宜しくお願い致します。



川端自治会

会長退任のご挨拶

会長 平林 盛久

向暑の候、皆様方におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は自治会活動にご理解・ご協力頂き厚く御礼申し上げます。

このたび年齢や体調を鑑みまして、令和6年4月8日付で川端自治会会長を退任いたしました。平成20年4月より16年間会長をさせていただきました。この間大森東地区自治会連合会会長を2回させていただき、これらに責務を尽力できました。これらに地域の皆様の多大なるお力添えと温かいご支援・ご協力があったからこそと考えております。

末筆ではありませんが、皆様のおさらなる御健勝・御活躍を心よりお祈り申し上げます。有難う御座いました。



地域の行事

- 7月20日(土) ぞじょうつかみ取り大会 貴船掘緑地・中富小学校前 (大森東自治会)
- ★ 大森第四小学校水遊び (大森東自治会)
- 7月25日(木)、26日(金) ★ 盆踊り・納涼踊り 浦守稲荷神社 (大森南自治会)
- 7月26日(金)、27日(土) ★ 貴船神社納涼民謡踊り
- 7月30日(火)、31日(水) ★ 盆踊り・納涼踊り 大森南四丁目公園 (森ヶ崎自治会)
- 8月3日(土) ★ 子供遊び (大森東四丁目自治会)
- 8月24日(土) ★ 納涼映画会 弁天神社 (川端自治会)

編集後記

新緑の季節 朝の空気の美味しい季節となってきました。

コロナ禍も沈静化し、夏祭りの響もやっといつもの年の夏の訪れを告げてくれます。

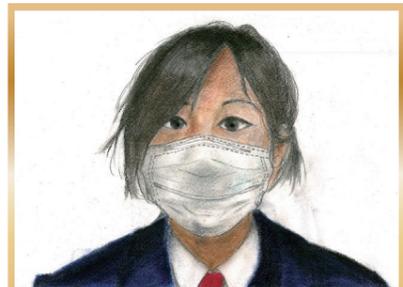
毎年、当たり前のよう爽やかな夏が訪れ、子供達の歓声が聞こえる持続可能な町である事を願いたいものです。

編集委員一同

大森東 子ども美術館

大森東中学校 作品

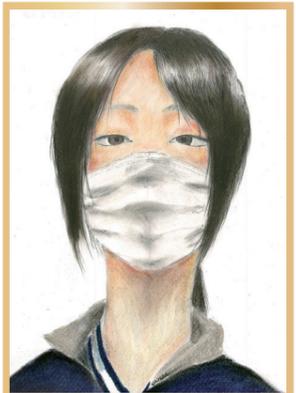
「大森東 子ども美術館」第4弾は、大森東中学校の生徒の作品を掲載しています。



「私の親友」 3年2組 石井 香耶さん



「後ろの席の女の子」 3年2組 伊藤 梨紗さん



「私の友達」 3年2組 佐藤 香歩さん



いっしょのわ通信

社会福祉協議会ってなあに？

森ヶ崎自治会 江原 良子

このところ世の中が急に変化しはじめ、スマートフォン・タブレットなど人との言葉交わさなくても生活の出来るところ迄きてしまいました。学校に行けない、生活が苦しい、なまけている訳ではないのにどうしてなのかと悩む人が増える中、そういった世間にとり残された人達の心をひきあげようと活動している人達がいることを知りました。今回お話を伺ったのは、社会福祉協議会の中に地域福祉コーディネーターと呼ばれるファイトある方々です。業務について伺ったところ、悩んでいる方々の事情を受けとめ、社会に少しでも溶けこみ、少しずつ自信を取りもどそうと努力している姿を知りました。

また、小学生の中で朝食を食べてこない方が多数いることが問題となり、「こども食堂」がこの4月からOPENしました。コーディネーターの方々はその支援もしているようです。子供さん達が安全に笑顔で食事をしていただく為には、大変な注意が必要で、清潔に保ち、しかもおいしい食事となるとそれなりの努力が必要だと察します。

自分達の町を少しでも良い町に、だれもが心を保つて生活できる様、社会福祉協議会ではいろいろな事業を行っています。幼児からお年寄りの方まで、生活の悩みなどを相談にのっていただけますので、ぜひご利用ください。

今回の取材では、今後の地域支援について深く考えさせられました。ありがとうございました。

地域福祉コーディネーター

宇野、北澤、大石

大森東地区を担当する

私たち、大田区社協の「地域福祉コーディネーター」です。私たちが主に取り組んでいる活動は「一人ひとりに対するサポート」と「地域の活動に対するサポート」の二つに分けられます。一人ひとりに対するサポートではその人の強みを活かすよう工夫しています。また、地域の活動に対するサポートでは、地域の困りごとなどの課題を大森東の皆さんと一緒に考え、解決に向けて話し合うことやそこで生まれたアイデアをどう実行していくかが大切と考えています。



左から宇野さん、北澤さん、大石さん、山田さん

ひとつの例ですが、昨年度の活動の一つとして、「イラストの得意な子どもたちの強みを活かした取組み」について紹介します。

昨年度、大森東の皆様とお話する中で「この地域に子どもの活躍できる場を増やしたい」という声が挙げられました。同じ頃、私たちは絵の得意な子どもたちと出会いました。そして地域の関係機関と連携して、地域のイベントや広報誌などにイラストを載せていただきました。

実は今回のイラストもWACCOさんが描いたものです(WACCOさん、いつも素敵なイラストをありがとう!!)。

子どもたちが活躍できる機会を増やすために、いまもその子どもたちと一緒に活躍の場を増やすことに取り組んでいます。

もし子どもたちのイラストの活用に関心を持って下さったら、ぜひ私たちにお声がけください!一緒に、子どもたちの活躍の場を広げましょう!

【大田区社会福祉協議会 03-3736-2266】



イラスト: WACCOさん



そらのいえ保育園園児が先生の折り紙



8館つないでのオンライン交流会



大森第三小学校 大森三小6年生30人の元気100倍体操!



大田区大会優勝者も参加しているポッチャ



人生100年時代の老い支度

シニアの声が 集まる!! 大森中老人いっしょの家

社会福祉法人有隣協会 大森中老人いっしょの家

館長 芹澤 忠

大田区老人いっしょの家は、大田区在住・在勤の60歳以上の方ならどなたでも、9時〜17時まで無料でご利用いただけます。夜間は、シニアクラブや自治会の会合等一般にも開放しています(※夜間利用は予約必須)。

大森中老人いっしょの家では、「元気アップ教室」や他館とZOOMで繋がる「つなげる体操」「オンライン交流会」「カラダを動かすプログラム」。「敬老マツサージ(月3回)」「6月には「敬老お楽しみ会」、児童館、幼稚園、小学校との「多世代交流会」、大森中独自の「スマホ教室」「ポッチャ」「映画鑑賞」「手芸」「近隣の病院との「コロナ健康講座」など盛りだくさんのイベントをご用意しています。

人生100年時代!!充実した、毎日を通り越せるよう学ぶチャンス、カラダを動かす機会、そして自然と人と人との交流が生まれ、おしゃべりがはずむ「地域の縁側」のような場を提供していきます。

皆様のご来館を、大森中老人いっしょの家職員一同お待ちしております。

おばあちゃんの嫁入り

大森東4丁目自治会 匿名

今日は春の彼岸の入りの3月17日(白)で、先ほどお寺のお墓にお花をたむけて参りました。風が強い日です。先日仏壇を整理しておりましたら、祖母より十数歳年下の親戚のおばさんが大分前に父にくれた文書が出てきました。何かと思いい文書を拝見したら、親戚のおばさんがうちの祖母の思い出を書いた文書でした。書かれたのは祖母が存命の時でしたので昭和40年頃と思われる。以下は、親戚のおばさんの文章を元にして作成したものと大田区誌に出ている資料を補足しました。

「私はおばあちゃん(祖母)の此の家に嫁入りなされた日からの事、覚えていて、ここに書きたいと思えます。昔は晩が結婚式で、丸まげという髪を結いて、水色の紋付き、丸帯姿で、嫁入りされ、親類縁者は左右に並ぶ事は今と変わりなく、その後お嫁さんは着替えて、姑さんと後片付けをしてもらったことを覚えて居ります。その頃の子供は親に連れられて、この家でも土間に引き物を引いて重箱にいっぱいごちそうを詰めてもらい、それを子供同志で食べ、お座敷では大人が踊ったり歌ったり、それは今と同じです。嫁入りされたおばあちゃん(祖母)は、夏は野菜を作り、冬は海苔の仕事がされていきました。」以上が親戚のおばさんの話です。また、この地域の結婚式の話を調べますと、大田区が発行した大田区誌の資料編のP78に「結婚式は今と違って嫁がくるのが夜中の11時から12時、それから仲人を間に三三九度の杯」とあります。2つの資料から夜の結婚式であることが推測されます。なお、祖母は大正2年今の川崎市から嫁ぎました。当時大師橋はなく、大師の渡しで多摩川を渡り、嫁いだと思われま。

この町で二十年

大森東自治会 名嘉 みどり

二十数年前、東三丁目のアパートから今の所に移り住み、その数年後大田区の「家庭福祉員」の仕事を始めました。「家庭福祉員」は大田区の認定を受け自宅等でお子さんを保育する事業で、言ってみれば最小の保育施設です。数年前自治会の婦人部でお手伝いをさせていただいてからは私自身の顔もよく知っていただき、子ども達と散歩をしていても以前以上に声をかけていただけるようになりました。

「頑張つてよく歩いているね。」「ニコニコ笑顔がかわいいね。」と子どもたちにもたくさん言葉をかけていただきます。又、激しく泣くお子さんをお預かりした時近所の方への迷惑を心配して周りの方にお話させていただくと、「子どもは泣くのが当たり前よ。全く気にならないから大丈夫。」と言う言葉をいただき、本当に安心しました。この地で家庭福祉員を続けて二十年、三月に大田区から区政功労者として表彰していただくことができました。これはひとえに地域の皆様方のご理解、ご協力があったことと思っております。この場をお借りしてお礼申し上げます。また今後もしよろしくお願いたします。



仲間との出会い

大森南自治会 匿名

大森南に嫁いであつたという間に五十七年になりました。五十五才で仕事をやめ毎日テレビを見て過ごして三月で体重が三キロ太りびっくり、近所の先輩に紹介されたのがエアロビクスの熊谷清美先生との出会いでした。ノリノリの音楽に合わせてワンツールの掛け声、全員笑顔で楽しそうに体を動かす、私もちかりはまっています。他にもお習字、卓球、水墨画を勧められ全部の会に入りました。特に熱中したのがラジボール卓球です。硬球四十ミリより大きく四十四ミリのオレンジ色のボールです。日本ではじまったルールで、今では世界の大会も毎年行われています。大田区には世界ラジボール卓球大会(於横浜)で二個の金メダルをとった方がいらつやいます。都内だけでなく関東近県の大会があり私も仲間と共に挑戦しています。試合中は肩膝の痛みも何もなかった様に夢中になれます。初めて行く体育館は友人に全部調べていただき電車の時刻乗換えメモを片手に、ドキドキしながら行く。対戦するメンバーはどんな人達か、新しい友人ができるか、勝つても負けても笑顔で思いつき楽しんで日を過ごす、やめられませんが。リタイア後テレビを見続けていたら今の私の人生はなかったと思えます。お習字水墨画はまあまあ所までたどりつき、多くの作品を残すことができました。何かやろうと目先を外に向けた事で最高の仲間との出会い、年齢的には二十才位下の人も、八十才を過ぎた私も、男性女性同様の友達です。人生つて人とのめぐりあいですね。残り少ない人生今後どんな人達と出会うか楽しみます。熊谷先生は大森東いっしょの家でコロナ前迄レッスンをしていました。いつの日の地域にお住いの皆様、身体を動かして楽しい仲間を作ってください。健康寿命を長く続けられたいと思います。各教室の先生方、それぞれのクラブの仲間達、それから私の家族に感謝申し上げます。